

目次

はじめに	1
目次	2
本書の使い方	4
第1章 外国人相談に関する基礎知識	
外国人に関する基礎知識	6
外国人対応に関する基礎知識	12
第2章 学校・教育に関する制度	
日本の学校について① <就学前教育～高校>	16
日本の学校について② <高校～大学>	18
外国人の子どもが公立小中学校へ入学・編入学する時の手続き	20
外国人の子どもが公立高校へ入学・編入学する時の手続き	22
各国の教育制度比較表	26
各国の学校系統図	32
第3章 相談対応で知っておきたいポイント	
公立小学校への編入学	36
日本語が話せない子どもを学校が受け入れるには	40
高校受験・進学	46
高校卒業後の進路	48
在留資格の就学への影響	50
外国につながる子どもが抱えやすい問題	52
①勉強についていけない要因	54
②母国の学校文化との違い	56
③母語・母文化学習の重要性	58
④仲間外れにされやすい要因	60
⑤家の事情	61
宗教への配慮	62
子どもの発育に関すること	64
先輩にお話を聞いてみました	66
第4章 関係機関一覧	
外国人向け教育相談窓口	68
外国人生徒及び中国帰国生徒等にかかる入学者選抜実施校	68
海外帰国生徒にかかる入学者選抜実施校	68
愛知県内の定時制・通信制高校一覧	69
愛知県内の外国人学校一覧	69
愛知県内のプレスクール	70
愛知県内のプレクラス	71
愛知県内の子ども向けの日本語教室及び学習支援団体	72
愛知県内の子どもの母語教室	76

外国人数上位10か国の在日公館	76
市町・市町国際交流協会	77
その他(専門相談窓口)	80
子どもの養育や心身の障害、虐待に関する相談(公的機関)	80
各国の関係団体	80

第5章 各国の情報

インドネシア ～多民族国家ならではの教育事情～	82
韓国 ～キログアツパ、ペンギンアツパ、トクスリアツパ、孟母三遷之教～	83
タイ ～礼儀を大切にす国～	84
中国 ～教育事情～	85
ネパール ～教育格差～	86
フィリピン ～フィリピン人の言語使用と英語講師を目指している在日フィリピン人～	87
ベトナム ～日本との交流の発展に伴って～	88
アメリカ ～州・地域によっても、家庭によっても違う教育事情～	89
ブラジル ～日本との教育方針の違い～	90
ペルー ～多様な国ペルーの学校、日本と色々違う～	91

第6章 教育と外国人に関する資料

外国につながりを持つ子どもの教育に関するキーワード	94
指差し対訳一覧	100
教育に役立つ資料	116
・就学・学校生活に関する資料	116
・子どもの進路に関する資料	117
・日本語学習に関する資料	117
・学習教材	117
・母語に関する資料	118
・書籍	118
愛知県に住む外国人	119
愛知県に住む外国人の推移	121
外国につながりを持つ子どもの状況	123
外国人数上位の国	126
引用・参考文献	128
多文化ソーシャルワーカーについて	134
(公財)愛知県国際交流協会(AIA)の関連事業	135

◆ 外国人住民には、外国籍の人々だけでなく、日本国籍を持ちながらも、外国につながりを持つ人なども含まれ、呼称についても様々あります(→P.6)が、本冊子では一般的な事項は「外国人」、子どもについては「外国につながりを持つ子ども」(→P.95)としています。

◆ 在留資格を持っていない状態については、法務省などの表記に合わせて、「不法滞在」としています。

◆ 本冊子で使用している外国人数は、原稿作成の関係上、特に記載のない限り法務省「在留外国人統計」の2020(令和2)年6月末現在のデータを使用しています。